

「ふくえっ子」通信 NO. 10

H30 全国学力・学習状況調査について 校長 吉岡智昭

全国学力・学習状況調査は、生活習慣や考え方を問う「児童・生徒質問紙」と主に知識を見る「国語 A・算数（数学）A」と、主に活用力を見る「国語 B・算数（数学）B」が、毎年実施されています。活用力を見る問題は、問題の解き方を式と言葉で説明したり、自分の意見を書いたりするものです。今年度は理科の問題も実施されました。これらの結果を分析した結果、本校の優れた点や改善が必要な点が見えてきました。

結果の分析

【小学部】

国語

優れた点	改善が必要な点
<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情について情景描写を基に捉えることができる。（国語 A） 目的に応じて文章全体の構成の効果を選ぶことができる。（国語 B） 	<ul style="list-style-type: none"> 主部と述部の正しいつながりを選ぶ。（国語 A） 敬語を正しく使う。（国語 A） 50 字以上 80 字以内で意見を書くなどの条件に合わせた記述をする。（国語 B） 問題文に対応した答えを書く。（国語 B）

算数

優れた点	改善が必要な点
<ul style="list-style-type: none"> 円周率を求める式を選んだり、直径の長さや円周の長さの関係を選んだりする。（算数 A） 	<ul style="list-style-type: none"> 割合を求める。（算数 A） 示された情報から考えて、条件に合う時間を求める。（算数 B） 示された説明を使って、条件を変更した説明を記述する。（算数 B）

理科

優れた点	改善が必要な点
<ul style="list-style-type: none"> 観察するときの適切な方法を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を越えた状況のときにどうすればよいかを判断する。

児童質問紙

優れた点	改善が必要な点
<ul style="list-style-type: none"> 自己肯定感が高く、将来の夢や目標をもっている。 学校のきまりを守ると言う意識が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭ではゲームやインターネットを見る時間が長く、家庭学習や読書、新聞を読むなどの習慣を身につける必要がある。 地域の大人とふれあう機会を増やし、地域や社会の出来事に対する関心を高める必要がある。

【中学部】

国語

優れた点	改善点・気になる点
<ul style="list-style-type: none"> ・言語についての基本的知識は身に付いている。(国語A、B) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章や話し合いの要旨を捉え、それを簡潔に表現することに課題が見られる。(国語B) ・前後の文末表現や与えられた条件をふまえて書くことに課題が見られる(国語B) ・語彙力の不足(国語A)

数学

優れた点	改善点・気になる点
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な問題はできている。(数学A) ・図形や関数の領域は理解度が高く、県平均より良い。(数学A、B) 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係を式に表すことに課題がある。(数学B) ・問題の条件を理解し、それにあった解答をすることに課題がある。(数学B) ・グラフや資料を読み取る力に課題がある。(数学B)

理科

優れた点	改善点・気になる点
<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語句の理解はできている。 ・実験の操作方法は理解できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験方法を考える時に条件を設定することが苦手である。 ・実験結果や観察結果から分かることや原因を探るのが苦手である。

生徒質問紙

優れた点	改善点・気になる点
<ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感が高い。(自分に良いところがあるか。先生は認めてくれるか。) ・生活習慣は良好である。(朝食、起床時間、就寝時間) ・家で学校の宿題をしている。 ・地域との関わり。(行事への参加、ボランティア活動の参加、出来事の関心があるか。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢や目標をもっている生徒が少ない。 ・いじめはどんなことでも悪いと思っていない生徒がいる。 ・計画を立てて勉強することが苦手である。 ・予習復習が不十分である。 ・勉強時間が少ない。 ・本や新聞を読む機会が少ない。 ・地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがあまりない。

今後の取組

【小学部】

- 授業改善として、複数の条件を付けた記述式の課題を提示したり、子どもが説明する機会を多くしたりする。
- 家庭学習の手引きを改善するなどして、学習の習慣化を図っていく。

【中学部】

- 授業中、教師の話や友達の意見を聞くだけでなく、自分の意見や根拠を明らかにして、分かりやすく述べる習慣を身に付ける。(国語)
- 読書を積極的に行い、論旨や登場人物の心の変化などを注意しながら読む。
- 教科書の例題を中心に行う。教科書の中の問題を徹底的に理解する。(数学)
- なぜこの実験をするのか、なぜこのような結果になったのか、この方法で良いのかなど、日頃の授業の時に論理的に考えることを大切にする。(理科)